

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策I-2-1  
売れる農林水産品・加工品づくり

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 水産課水産しまね振興室長 安木 茂 電話番号 0852-22-5740

事務事業の名称	しまねのさかな商品力アップ・普及活動強化事業	
目的	(1) 対象	漁業者、漁協、水産加工業者
	(2) 意図	アジ、サバ等の多獲性魚類や未利用魚を有効活用した特産加工品の開発、消費拡大の取組を通して、魚価の向上としまねの魚の消費拡大を図る。 また、新技術の導入等により、漁業経営の安定を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者ニーズに対応した競争力のある商品づくり、販売促進、魚食普及活動を推進し、水産物の需要増加を目指す</li> <li>各地域の漁業者ニーズを把握し、求められている情報の提供、新技術・技術改良の指導を担う立場である水産業普及員の積極的な活動を推進する。</li> </ul>	

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 商品開発数	目標値		5.0	5.0	5.0	5.0	件
		取組目標値						
	式・定義 地さかなを利用して開発した商品数（試作品も含む）	実績値	5.0	5.0	5.0			
		達成率	-	100.0	100.0	-	-	%
2	指標名 普及した技術の定着数	目標値		3.0	3.0	3.0	3.0	課題
		取組目標値						
	式・定義 普及した技術の定着数	実績値	2.0	3.0	3.0			
		達成率	-	100.0	100.0	-	-	%

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	3,367	5,336
うち一般財源 (千円)	1,839	3,336

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 多獲性魚類や未利用魚の有効活用には、地元での消費拡大が重要。そのためには、たとえば学校給食での食材として利用しやすい加工方法で提供するなど、消費者ニーズにあった魚を提供していくことが必要。
- 漁業者ニーズに対応した加工・流通体制の確立、新技術の普及・定着を図ることができた。
- 各地域で磯焼け対策や養殖技術等に関する学習会を開催した。

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 地元で水揚げされた魚を浜田地区の小中学校で学校給食に取り入れる取組を開始し、学校における食育の取組とも連携して、学校給食での利用に可能性を見いだした。
- また、マアジを使用した給食商品については、県学校給食会を介した供給ルートを構築することで、効率的な商品提供が可能となった。
- 県内3水産事務所でのそれぞれの課題や解決策を整理し、ニーズに対応した学習会の開催や技術指導を行うことにより、漁業者の技術習得につながった。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

### ①困っている「状況」

- 魚離れが消費低迷及び魚価低迷の一因となっていること。
- 新技術の導入を図るための取組を始めても、定着できない場合、もしくは、定着・実用化までに時間を要する場合がある。

### ②困っている状況が発生している「原因」

- 魚は残滓が出ることや調理に手間がかかることなどから、家庭の魚離れが進み、魚を食べないことが普通になりつつある。
- 地域ごとに漁場環境が異なることから、共通の技術を導入することが困難。

### ③原因を解消するための「課題」

- 子どもの魚離れを止めるため、学校給食で骨のある魚を食べることに慣れてもらう対策。
- 地域特性に合った技術の確立。

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 幼少期から魚に慣れることで魚食普及を拡大するため、給食を活用した取組を継続する。
- 特にマアジを利用した商品（尾頭付きマアジ、マアジドレス）については、県内各地の給食で提供され始めているため、今後も継続して実績づくりを行う。
- また、その他の魚種を活用した商品についても、自校式で給食を提供している地区を中心に試験提供を行い、定番商品化の可能性を検討する。
- 引き続き漁業者のニーズを把握するとともに、各地域における課題や解決策を整理し、地域特性に合った技術の確立と普及を図る。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称	しまねのさかな商品力アップ・普及活動強化事業
---------	------------------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	学習会等実施件数	目標値		10.0	10.0	10.0	10.0	件
			取組目標値						
	式・定義	学習会等実施件数	実績値	10.0	10.0	10.0			%
			達成率	—	100.0	100.0	—	—	
4	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	